事業番号	15　02　04

事業改善シート（R2年度実施事業分）

□当初要求　■当初予算案　□補正予算案　□点検

事　業　名	スクール・サポート・スタッフ配置事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	義務教育課
		実施期間	H30 ～	E-mail	gimukyo@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）	
総合的に展開する重点政策	1-2 地域とともに取り組む楽しい学校づくり

1　事業の概要

現状（予算編成時）	平成31年度「4・5月教職員の勤務時間等の調査」では、教員一人当たりの1か月平均時間外勤務時間は57時間37分と、年々縮減傾向にはあるものの、長時間勤務の実態が続いている。本来業務のほかに諸事務、部活動、授業補助等の多種の業務が長時間勤務の一因となっている。今後、学習指導要領の改訂に伴う授業改善や複雑化した課題への対応等、教員が本来業務に注力できるための人的支援が必要。	R2年度予算額	114,797 千円
		職員数	1.00 人
目指す姿	授業以外の諸業務を補助的に行うスクール・サポート・スタッフを学校に配置し、教員の負担軽減を図ることで、教員が児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を作る。 （主な実施内容：スクール・サポート・スタッフの配置）		

事業コスト

区　分（単位：千円）		H30年度	R元年度	R2要求	R2予算案
予算額	前年度繰越				
	当初予算	72,671	87,458	154,788	114,797
	補正予算				
	合計（A）	72,671	87,458	154,788	114,797
Aの財源	一般財源	48,564	58,394	103,581	76,880
	県　債				
	国庫支出金	23,936	28,800	50,750	37,578
	その他	171	264	457	339
決　算　額（B）		72,671			
概算人件費	職員数（人）	1	1	1	1
	概算人件費（C）	8,102	8,102	8,102	8,102
概算事業費（B(A)+C）		80,773	95,560	162,890	122,899

指標及びその達成状況

No	成果指標	H30年度末	R元年度末（見込）	R2年度 目標値	R2年度 成果	R2年度 達成状況
1	スクール・サポート・スタッフ配置前後の教員一人当たりにおける1か月の平均時間外勤務の増減割合（配置校）	△6.7%	△8%	△10%		

成果指標設定理由	スクール・サポート・スタッフを活用した業務改善に向けた学校マネジメントの実施状況を、時間外勤務時間の改善状況によって評価するため。

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対　応
□ 監査 □ 決算特別委員会 □ 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	国庫の政府予算案を考慮した、事業費の減。

2　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	細事業名	R2年度　実施内容（予定）	職員数（人）	R元年度（当初）	R2年度（要求）	R2年度（予算案）
1	スクール・サポート・スタッフ配置事業費	授業補助、印刷業務、採点業務を補助的に行うスクール・サポート・スタッフとして会計年度任用職員を義務教育諸学校149校に配置する。	1.00	87,458	154,788	114,797
		合計	1.00	87,458	154,788	114,797

事　業　改　善　シ　ー　ト　附　表

□当初要求　■当初予算案　□補正予算案　□点検

事業番号	事　業　名	スクール・サポート・スタッフ配置事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	義務教育課
15 02 04						

細事業No	細事業名	項目	実施方法	R２年度　実施内容（予定）	R２年度　実施内容（実績）	R元年度実施状況	H30年度 当初（千円）	R元年度 当初（千円）	R２年度 要求（千円）	R２年度 当初（千円）	R２年度 補正（千円）	R２年度 決算（千円）
1	スクール・サポート・スタッフ配置事業費	スクール・サポート・スタッフの配置	直接	授業補助、印刷業務、採点業務を補助的に行うスクール・サポート・スタッフとして会計年度任用職員を義務教育諸学校149校に配置する。			72,671	87,458	154,788	114,797		
合　　計							72,671	87,458	154,788	114,797	0	0